

7月 cha*chaだより

H.30.7.1 NO.205

はじめとした雨の日の後の、夏を感じる暑い日は梅雨があげたのかと思ってしまうですね。これから暑い日にはプールや水遊びなど、夏にしか味わえない遊びを取り入れていきます。子ども達と楽しい毎日をご過ごしていきましょう。夏の始めは、体が暑さに慣れていないため、思いのほか疲れるものです。休息を取り入れ、体調管理に留意しながら夏を楽しみましょう。



平成30年度
地域子育て支援センター
cha*cha
(中央こども園)
センターは、10時から
利用出来ます。

〒873-0002
杵築市大字南杵築972 中央こども園
(tel) 0978-62-3366
(fax) 0978-62-3772
ホームページ アドレス <http://chuou.org>
メールアドレス (こども園) info@chuou.org

今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	七夕飾りを飾ろう	園庭・センター開放	七夕飾りを作ろう (0・1歳のお友だち)	園庭・センター開放	身体計測	
8	9	10	11	12	13	14
	園庭・センター開放	英語で遊ぼう (11:00~)	プール・水遊び 13:30~スローモーション ウォーキング	園庭・センター開放	色水遊び	
15	16	17	18	19	20	21
	海の日	園庭・センター開放	リトミック (11:00~)	7月お誕生会 (10:15~)	ボディ ペインティング	
22	23	24	25	26	27	28
	金魚すくい しよう	園庭・センター開放	プール・水遊び	園庭・センター開放	スライムで遊ぼう	
29	30	31				
	相談会 「便秘について」	園庭・センター開放				

支援センターのお約束
★センターは、集団生活の場でもあります。「順番を守る」など、大切な約束があります。年齢に応じて一緒に約束が守れるように話をしましょう。
★子どもから目を離さないでください。

水遊びがはじまります
開放日、水遊びの日にはプールをコーナー遊びとして準備しています。水着・着替え・タオルの準備をして来て下さい。園庭の大きいプールも開放していますが、安全のためお母さんたちも一緒にプールに入れる準備をお願いします。
(子ども用のプールだとはいえ、溺れる危険性があります、目を離さないようにしましょう。)

8月の予定
8月1日(水)0・1歳のお友だち集まれ
プール遊び
8月3日(金)感触遊び
8月6日(月)夏の虫を作ろう(折り紙)
8月2日・7日は、開放日です。
◎大人も、子どもも笑顔いっぱい遊びましょう。

**★0・1歳のお友だち集まれ★
第一水曜日**
一ヶ月に一回、小さいお友だちの活動日を計画しました。今月は、笹飾りを作ろうです。

おしらせ
おしらせの季節です。おしらせの飾りを作ろう。

ヨガ教室やってまーす
毎週月曜日13:30~14:30
子どもと一緒に参加です。
ヨガマットを持って来て下さい。

色水遊び 7/13(金)
お花や食紅を使って色水遊びをします。汚れても良い服、着替え、タオルを準備してきて下さい。

ボディペインティング 7/20(金)10:30~
ハンドソープにえのぐを入れ手を使ってお絵描きしましょう。水着等汚れても良い服で参加しましょう。また、髪の毛が汚れないよう水泳帽かバンダナを巻くことをお勧めします。
(服は絵の具がとれなくなるとお思いますので黒っぽい服が良いかと思います。)

スローモーションウォーキング
7/11 水曜日13:30~14:30
子育て中のお母さんの体の歪みを整え、体と心のリフレッシュにいかがですか？

金魚すくいをしよう 7/24(金)
牛乳パックで金魚や網を作ってプールに浮かべて遊びましょう。牛乳パックを1箱持って来て下さい。

相談会「便秘について」 7/30(月)
4月に看護師さんといろいろお話をしました。その時に子どもの便秘についての質問があり、次回にということでしたので今回また、みんなで話し合おう。



夏休みの利用について
夏休みのセンターの利用は、就学前のお友だちのみの参加をお願いします。

講演会
「心をはぐくむ子育て講話」
誕生学アドバイザー 水田 結氏
6月12日こども園の参観ディの保護者と一緒に子育て講演会がありました。「大きくなったらどんな大人になってほしいですか?」の質問から始まり、「人に迷惑をかけない人、仕事に就いて自分で生きていってほしい、意見を言える人」と言うお母さんたちに「言った通りには育たないけど、親がお母さんには育ちますよ。」と言う先生。「許す心を持ち、辛いことががんばったり、耐えたりすることで楽しいと思えるのです。」と言われたことがとても心に残りました。そして、「過保護でいいんです。でも過干渉にはならないでください。(過干渉とは先回りして危なくない道を歩かせること)」とも言われていました。少しでもお母さんたちの子育てのヒントになったらいいなと思いました。講演の後、センターの親子でタッチケアをしました。お母さんたちは積極的に子育て相談をしていました。